

令和２年度「防府市通学路安全推進会議」会議録概要

- 1 開催日時 令和３年２月１６日（火） 午後３時００分～午後４時００分
- 2 開催場所 防府市文化福祉会館３階第４号 大会議室
- 3 出席委員 １２人（代理出席：１名、欠席２名）
- 4 概 要 （発言要旨の文章表現は、簡略化している。）

（１） 教育長あいさつ

（２） 会長：華西中学校 植野校長、副会長：生活安全課 吉武課長 選出

（３） 議事

以下のとおり

【会長】 「議事１ 令和２年度の防府市通学路交通安全プログラムの実施について」事務局より説明をお願いする。

【事務局】 「令和２年度の防府市通学路交通安全プログラムの実施状況について」説明（令和２年度の通学路交通安全プログラムの進捗状況、今後の予定を説明。）

【会長】 説明についての質疑等あればお願いする。

【委員】 通学路の点検は何時に行っているのか。子ども達が通学している時間に点検しないと危険度がわからないのではないのか。

【事務局】 ９月４日から１０月１４日の期間で、関係機関と調整して午後より点検を行ったため、学校によっては下校している時間に点検をした学校もあった。

【委員】 今後とも、可能な限り実際に子ども達が通学している時間で点検をしてもらいたい。

【会長】 続いて、「議事２ 令和２年度通学路危険箇所の安全対策実施について」事務局より説明をお願いする。

【事務局】 「令和２年度通学路危険箇所の安全対策実施について」説明（令和２年度合同点検実施箇所について、学校ごとに説明。）

【会長】 説明についての質疑等あればお願いする。

【委員】 令和２年度の点検箇所に過去の引き継ぎ箇所を含まないのか。

【事務局】 全てではないが過去の点検箇所を再度点検したところも含む。

【委員】 対策不可能箇所とはどのような箇所か。

【事務局】 当面の間、学校から児童生徒に注意喚起を促すしか対策が見当たらない場所になる。

【委員】 対策困難箇所になると、今後は点検をしないのか。

- 【事務局】 年数が経過すれば周囲の状況も変化する可能性があるので、数年後に学校から報告があがれば点検を行う。
- 【委員】 前年度の検討箇所の今年の進捗結果の資料を、この会議に示してほしい。
- 【事務局】 善処に努める。
- 【委員】 点検後の対策案で検討箇所が多いが、検討結果が実施される目途をお尋ねしたい。
- 【事務局】 実施時期の回答は難しい。また、検討箇所とはハード面の改善の必要性は認めたが、実施には予算等の制約があるので、工事の優先順位があることは御理解いただきたい。
- 【委員】 令和2年度の点検箇所で既に工事が完了しているところもあると思うので、これも公表してほしい。また、公表する資料は各学校には情報提供されないのか。
- 【事務局】 工事完了箇所の再調査を行う。また、学校にも情報提供を行っている。
- 【委員】 安全にかかる要望で保護者から防犯カメラの設置要望はなかったか。
- 【事務局】 防犯カメラの設置要望はなかった。
- 【委員】 地震などの災害時の見地から、通学路点検を実施した箇所はあるか。
- 【事務局】 大雨における対応といった面での点検は行ったが、地震等の災害の見地から行っていない。
- 【委員】 大雨や水害で、道路が破損した場合の相談はどうすればいいか。
- 【事務局】 恐らく、道路が国道か、県道か、市道か、私道かで相談窓口が変わるので、最初の相談は学校教育課で構わない。その後、担当部署をお伝えする。
- 【会長】 その他何かあるか。
なければ、進行を事務局へ返す。

(4) 学校教育課長より閉会の挨拶